

# 燃料油価格激変緩和事業の推移

支給対象期間	2022年				2023年 1月～
	1月27日 ～3月9日	3月10日 ～4月27日	4月28日 ～9月末	～12月末	
補助上限額	5円	25円	35円 さらなる超過分についても1/2を支援		1月から5月までは補助上限を緩やかに調整。 6月以降、段階的に縮減する一方、高騰リスクへの備えを強化
基準価格	170円 (4週ごとに1円 切り上げ)	172円	168円		
対象油種	ガソリン、軽油、灯油、重油		ガソリン、軽油、灯油、重油、航空機燃料		
予算	2021年度補正予算等： 893億円 2021年度予備費： 3,500億円		2022年度予備費： 2,774億円 2022年度補正予算： 1兆1,655億円	2022年度予備費： 1兆2,959億円	2022年度 第2次補正予算： 3兆272億円
決定された会議	2022年1月に導入	2022年3月4日 原油価格高騰等に関する関係閣僚会合  「原油価格高騰に対する緊急対策」 > 25円へ引き上げ	2022年4月26日 原油価格・物価高騰等に関する関係閣僚会議（第2回）  「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」 > 事業の拡充など	2022年9月9日 物価・賃金・生活総合対策本部（第4回）  > 引き続き年内実施	2022年10月28日 臨時閣議決定  「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」